

パイプオルガンとハンドベルで紡ぐ
あたたかなクリスマスの調べ

パイプオルガン クリスマス コンサート 2018

演奏中の手元や足鍵盤の様子をスクリーンに映し出し、
普段は見られないパイプオルガン演奏の様子を
お楽しみいただけます。

2018.12.19 (水)

19:00 開演 (18:30 開場)

※休憩なし約70分のコンサートです。

PROGRAM

J.S.バッハ／目覚めよ、と呼ぶ声あり BWV645
トッカータ へ長調 BWV540a

クリスマス・メドレー ほか

〈きりく・ハンドベルアンサンブルを迎えて〉

J.S.バッハ／主よ、人の望みの喜びよ

A.アダン／オー・ホーリー・ナイト ほか

シモン・ボレノ [第20代札幌コンサートホール専属オルガニスト]

きりく・ハンドベルアンサンブル



田添菜穂子 [司会]

すみだトリフォニーホール

JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分／東京スカイツリータウン®より徒歩20分

好評
発売
中

【全席指定】¥1,500

すみだ区割 (区内在住在勤) ¥1,000 / すみだ学割 (区内在住の小中高生) ¥1,000

※未就学児のご入場はご遠慮ください (託児サービスあり・詳細裏面)。

■お申込み・お問合せ

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン www.triphony.com

※オンライン購入にはトリフォニーホール・チケットメンバーズ (無料) へのご登録が必要です



@TriphonyHall



facebook.com/SumidaTriphonyHall

パイプオルガン・クリスマス・コンサート 2018



Photo: tekoaphotos

シモン・ボレノ [第20代札幌コンサートホール専属オルガニスト]

1992年、フランス生まれ。ストラスブル音楽院やリヨン国立高等音楽院などでオルガンを学ぶ。これまでに、フランス各地でリサイタルを行うほか、フランス国内のオーケストラや合唱団と共演。現代音楽の普及活動にも熱心に取り組んでいる。2017年、ソシエテ・ジェネラル社から奨学金を授与されるなど、在学中より優秀な成績を修めている。2018年9月、第20代札幌コンサートホール専属オルガニストに就任。



きりく・ハンドベルアンサンブル

ハンドベル界のトップ奏者として世界的に活躍する大坪泰子の主宰によるハンドベルグループ。管・打楽器など出身の若手に低音部の名手、福田義通を迎え、徹底的な準備期間を経て2004年に浜離宮朝日ホールにてデビュー公演を行うも早々に完売、そのテクニックと音楽性で話題を集める。各地での演奏会でも「本当に感動して泣ける音楽」として好評を博し、ファンを増やしている。たびたびのアメリカツアーをはじめ、エストニアでゲスト出演した国際フェスティバルでも圧倒的なパフォーマンスで熱狂的な喝采を浴びる。

[全席指定] ¥1,500

すみだ区割 (区内在住在勤) ¥1,000 / すみだ学割 (区内在住在学の小中高生) ¥1,000

★スカイツリーセット券 ¥4,060

(東京スカイツリー展望デッキ [350m] 日付指定入場引換券+本公演チケット+すみだまち処お買物券¥1,000分)
お申込み: 墨田区観光協会チケット担当 03-5637-7121

■お申込み・お問合せ

トリフォニーホールチケットセンター ——— 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン ——— www.triphony.com

※オンライン購入にはトリフォニーホール・チケットメンバーズ(無料)へのご登録が必要です

チケットぴあ [Pコード: 128-581] ——— 0570-02-9999 t.pia.jp

イープラス ——— eplus.jp

主催・企画: (公財) 墨田区文化振興財団(すみだトリフォニーホール指定管理者)

協力: (公財) 札幌市芸術文化財団 札幌コンサートホール Kitara

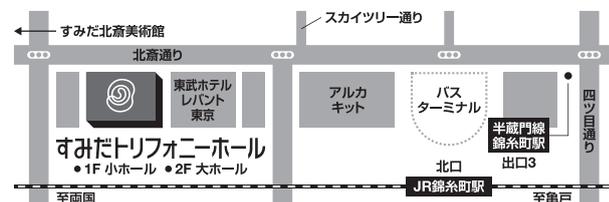


文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

※都合により公演内容の一部が変更となる場合がございます。
※未就学児のご入場はご遠慮ください。

トリフォニーホール
託児サービスの
ご案内

【お申込み・お問合せ】
(株) 小学館集英社
プロダクション
HAS(ハズ)
0120-500-315
(平日10:00~17:00)



すみだトリフォニーホール

JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分 / 東京スカイツリータウン®より徒歩20分

2017.12.22「パイプオルガン・クリスマス・コンサート2017」より

すみだトリフォニーホールが誇る国内最大級のパイプオルガンは、4,735本のパイプが、66個のストップ(音色や音の高さを変える装置)に纏められています。パイプオルガンは「楽器の王様」とも言われ、さまざまな音色を奏でるその多彩な響きは、まさにオーケストラのようです。

ステージ上のスクリーンには、普段客席からは見ることのできないパイプオルガン演奏中の手元・足鍵盤の様子を映し出します。3段の手鍵盤と足鍵盤の両方を巧みに使って演奏する様子をご覧ください。

今回もオルガン・ソロはもちろん、きりく・ハンドベルアンサンブルをゲストに迎え、J.S.バッハの名曲からクリスマスにちなんだ曲をたっぷりとお楽しみいただきます。

クリスマスを待ちわびるワクワク感がつまったひとときをお過ごしください。